



吉野町社協だより

CONTENTS

巻頭記事『(福)全国社会福祉協議会優良活動表彰 受賞』

特集『もぐハグ便 開始!』

その他の記事『社協職員紹介』

感謝! 地域の皆様のおかげでいただいた賞



「地域食堂」が評価
〔(福)全国社会福祉協議会
優良活動表彰〕受賞

吉野町社会福祉協議会が行う「孤食の解消と食とおした居場所づくり事業」が、優良活動として(福)全国社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。

これまで、食を通して、小さなお子様から高齢者の皆様方の居場所や交流の場として、地域住民の方と共に地域食堂(食堂わたなべさん所)【上市】、三茶屋おかささん食堂【三茶屋】、おんぶカフェ【上市】を開催してきたことが評価されました。これを励みに、これからも吉野町の福祉向上に向けて頑張っていきたいと思います。楽しみに待っていた方、今できる形で、できることを検討し、また皆様とお会いできる日を楽しみにしています。

【お詫び】現在は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、参加者及び関係者の健康・安全面を第一に考慮し、開催を中止させて頂いていただくことになりました。

発行 吉野町社会福祉協議会

〒639-3114 吉野町大字丹治130番地の1 健やか一番館4階

TEL 0746-32-8978 FAX 0746-32-1569

ホームページ <http://yoshino-shakyo.jimdo.com/>

～食を通してつながり育む～ 「もぐハグ便」を開始しました

令和2年6月から、～食を通してつながり育む～もぐハグ便を開始しました。子育て世帯と地域とのつながりづくり、また困りごとや悩みごとをいち早くキャッチできる関係を築くことを目的として実施し、町内で18歳以下の子どもがいる家庭のうち、利用を希望される家庭に、月1回無料で食材をお届けします。この事業は町内社会福祉法人やボランティアと協働で実施しており、食材の仕分けや配達、レシピの作成等、アイデアを出し合い工夫を重ねながら取り組んでいます。

「もぐハグ便」は、ご飯を食べる“もぐもぐ”と、つながりを“育む(はぐくむ)”から名付けました。子どもたちに吉野で育ったおいしい食材をたくさん食べて大きくなってほしい、そして、子育て中のご家庭と地域との間に温かいつながりが育まれ広がってほしいという思いで、今後も事業に取り組んでいきます。



お届けするのは、町内の農家の皆さんが提供して下さる新鮮な野菜が中心です。もぐハグ便が近づくと、「〇〇があるからよかったですぞ!」と、いつも嬉しい連絡をいただきます。

また、一般のご家庭の方から「たくさん採れたので」とお声がけいただくこともあります。皆様のご協力のおかげで、いつも新鮮な美味しい野菜をお届けできています。

町内外の企業や団体の皆さんからも、たくさんの食材・物品を提供いただいています。「子どもたちのために」「子育て家庭を応援したい」という温かいお気持ちに感謝しています。

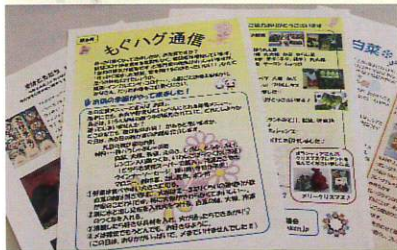


お届け準備は、ボランティアの皆さんと一緒にいきます。提供いただいたたくさんの食材を、サイズの大きい野菜は人数の多い世帯へ…など、お届け先のご家庭のことを思い浮かべながら仕分けていきます。

また、食材等と一緒にお届けする「もぐハグ通信」では、食材を提供して下さった皆さんをご紹介します。管理栄養士さんのレシピや、絵本のお便りも同封し、ご家庭での参考に、また楽しみの1つになればと思っています。



各ご家庭へのお届けは、ボランティアの中でも普段から子どもや福祉に関わる活動をされている方を中心に担当していただきます。お届け時には、食材の調理方法や、子育ての話などさまざまな会話を通じて、地域の身近な顔の見えるつながりができるように取り組んでいます。



もぐハグ便をご利用しているご家庭からは、関わってくださる皆さんへの「ありがとう」のメッセージが届きます。

いつもご支援いただいている皆さんへお伝えするとともに、今後もこのようなつながりを大切にしながら、もぐハグ便を続けていきたいと思っています。



もぐハグ便ご利用希望の方はこちらまで

☆吉野町社会福祉協議会
LINE公式アカウント
(ID:@756ilnfk)

★Facebook・ホームページ
→「吉野町社協」で検索

☆右記の電話・FAX・メール又は窓口からもお申込みいただけます



食材の寄付、ボランティア、その他もぐハグ便へのお問い合わせはこちらまで

吉野町社会福祉協議会

☆電話: 0746-32-8978

★FAX: 0746-32-1569

☆メール: y-shakyo@kcn.jp

社協職員のご紹介

《第5弾!》

令和2年4月に入職しました福本有香里と申します。

以前は、障がいがある方の地域での生活をサポートする仕事をしていました。福祉の仕事と言ってもまだまだ経験のないことも数多くあります。これからは、地域にどんどんと出向いて、地域の皆様になんか色々なことを教えていただきながら、吉野町が笑顔あふれるまちになるよう、「笑顔で楽しく」をモットーに活動していきたいと思っています。町で見かけた時には、気軽に声をかけていただけると嬉しいです☆これから、どうぞよろしくお願ひ致します。



社協職員のご紹介

《第6弾!》

令和2年4月に入職しました笹部夏穂と申します。

以前は、吉野町地域おこし協力隊として活動していました。吉野に来て4年が経ちますが、いつも地域の皆さんに助けていただき、吉野の暮らしの事を教えてもらいました。吉野町は地域に見守りのある、優しい町だと感じています。これからも、人と人との温かなつながりを大切に、誰もが安心して暮らせる地域づくりを、地域の皆さんと一緒に進めていきたいと思っています。精一杯努めていきますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



社協職員のご紹介

《第7弾!》

令和3年4月より入職しました瀬川勝也と申します。

趣味は料理作りで、休日には晩御飯を作って家族でたべたりしています。今度は茶碗蒸しやロールキャベツに挑戦してみようと思っています。現在の仕事では、地域福祉事業として、地域の方々との交流を深めていき一人前に仕事が出来よう努力していきます。不慣れなことが多く迷惑をお掛けすることが多いですが頑張っていますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



社協職員のご紹介

《第8弾!》

令和3年1月より入職しました介護職員、梶岡由佳です。

この度ご縁があり、吉野町社会福祉協議会に勤めさせていただきます。ただよることとなりました。人と接することが好きで、接する人々が笑顔になっていくだけのことやりがいを感じ、日々元気をいただいています。初心を忘れることなく、吉野町社会福祉協議会の基本目標である「ともに支え合い、地域で安心して暮らせる、笑顔あふれるまちづくり」を皆様に実感していただけるよう努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

